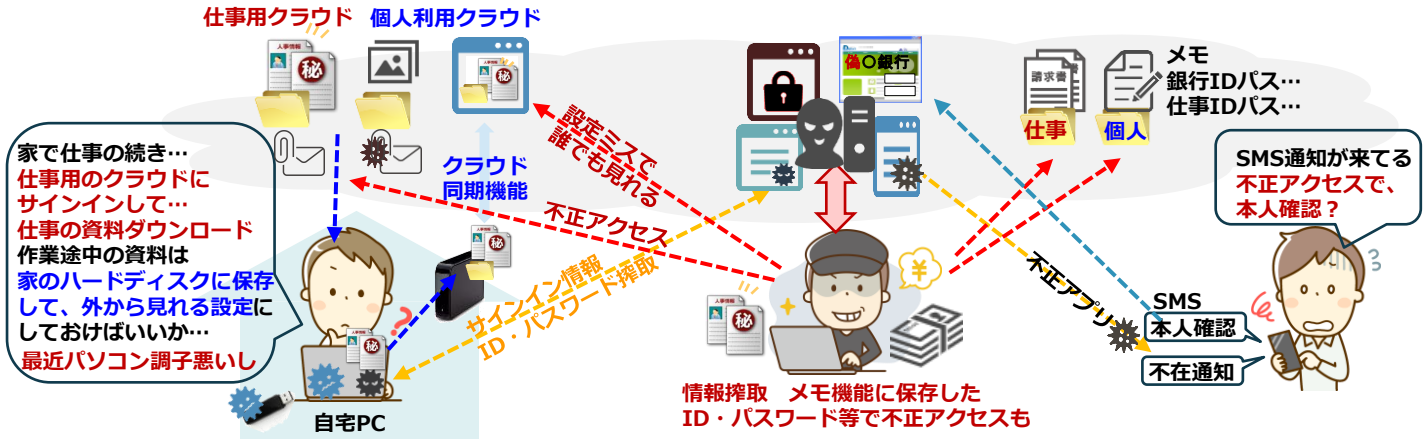
ASAMA あさまセキュリティニュースレター
Security Newsletter
2023年11月17日
Vol.102

仕事のデータやクラウドサービスの利用は プライベートと使い分けを

インターネットがあればいつでも、どこでも、どの端末でもクラウドサービスを利用できますが、仕事で利用するサービスにアクセスするパソコン・スマホなどは、組織で許可した・用意した端末で利用することをお勧めします



POINT

クラウドサービスを組織で利用するケースも増え、個人PCやスマホからアクセスも増えていますが、**個人管理の端末は用途もセキュリティ対策もまちまち、ウイルス感染や不正アクセス被害のみならず個人利用の設定ミス**で、**組織のサービスやデータも被害に。自宅用PCの家族利用の有無、退職時の個人PCやスマホにある組織のデータの有無確認も困難です。**仕事用のサービスを利用するパソコンやスマホは、**組織で許可したもの、組織で用意したもののみでの運用をおすすめします。**

サイバー攻撃のパターン

- **パソコンでの脅威**　メール（ウイルス添付、偽のURLリンクなど）、改ざんされた正規のホームページ
  WEB閲覧中の偽のエラー警告画面表示で偽のサポート窓口に誘導し遠隔操作
  パソコンOSやソフトの脆弱性をつく攻撃
  一部悪意のあるフリーソフト、偽のウイルス対策ソフト、使いまわしUSBメモリ経由で感染
  クラウド共有設定ミスによる、第三者からの意図しないアクセスや不正利用
- **スマホでの脅威**　スマートフォンの電話番号宛に、銀行を騙ったショートメッセージを送り、偽のログインサイトへ誘導、IDやパスワード、ワンタイムパスワード等入力させ不正送金
  メールよりも見られやすく、なりすましも容易、簡単に送れるため、個人被害が多発
  個人用と仕事用で端末を使い分けていない場合、仕事用のデータやサービスまで悪用の恐れ

対策

- 仕事のクラウドサービスへの利用、仕事のデータの取り扱いルールを決めましょう
- セキュリティを考え、組織のクラウドサービスへアクセスする端末は、組織で用意することも検討しましょう
- スミッシング・フィッシングは、定期的に最新の情報を確認　・・・ 参考URL　迷惑メール相談センター
  https://www.dekyo.or.jp/soudan/index.html
- ID・パスワード等使い回ししていると、攻撃者は様々なサービスへ不正にログイン・不正利用を試みます。パスワードの使いまわしは避けましょう
- ウイルス感染すると、入力情報の搾取だけでなく遠隔で悪用されるケースも。セキュリティ対策は怠らずに。

浅間商事株式会社　〒110-0005　東京都台東区上野7-15-70 浅間第一ビル　0120-830-414